

北っ子 敷島北小学校だより

令和5年5月16日 文責 学校長 増坪広夫

家庭訪問ありがとうございました

ゴールデンウィーク後の家庭訪問では、児童の様子などについて担任との情報交換を行いました。話し合った内容については、これからの教育活動に生かしていきたいと
思います。お忙しいところ貴重な時間をいただきありがとうございました。



さて、学校も令和5年度としてはまだ一ヶ月と少しですが、2023年としては三分の一が過ぎたことになります。いまさらですが「一年の計は元旦にあり」とよくいわれますが、新しい年明けとともに子供たちはどんな夢を描いていたのでしょうか。そして、その夢に向かって毎日過ごすことができているのでしょうか。私が子供の頃は、そんなことは頭の片隅にも残っていませんでしたように思います。「次の休みはいつだろう」などと考え、ゴールデンウィークも楽しく過ごしていたように思います。そこで一段ステップアップを図りたいと思います。そのためには、大人の導きが不可欠です。どうかご家庭でもお子さんに元気の出る一言をお願いします。

当たい前ができる子どもに

新型コロナウイルス感染症が５類に移行されたことで、世の中ではいろいろな制限が解除され、以前の生活が戻りつつあるようです。学校の過ごし方についてもご心配をいただくことがあると思います。国や県、甲斐市が示すガイドラインに沿って基本的な感染症対策を講じて教育活動を進めていますが、あわせて「あたり前のことをあたり前にできる子供」を育てられるよう努めてまいります。

「あたり前の行動」は、何も感染症対策に限ったことではありません。「名前を呼ばれたら返事をする」「挨拶をする」「言葉遣いに気をつける」「学校や世の中のきまりを守る」「人に親切にする」「自分を大切にすること」など数え上げたらきりがありません。こうしたことを学ばせたり、諭したりしていきます。これは、学校で学ばせる分野もあれば、家庭が受け持つ部分もあると思っています。



私も長く教員生活を続けてきましたが、昔を振り返ると知らず知らずのうちに「できて当たり前」「もっとできるはず」という想いが先行して、その子自身のわずかな成長を見逃してしまうことがあったような気がします。例えば、子供が初めて水泳で「15メートル泳げました」と報告してくれたときに「じゃあ次は25メートルだね」と迷わず言っていたはずです。もちろん次の目標を示すことも教育の大きな役割ですが、まずは「15メートル泳げたこと」を手放しで大げさなくらいに子供とともに喜べる教師でありたかったと今更ながら感じるわけです。

先生方にも年度の初めの4月に「良いところを見つけて伸ばす」といった考えのもと、「わずかな伸び代を見出せる教師であること」「わずかな伸び代を見逃さないプロであること」をあらためてお願いしました。自転車の乗り方、お小遣いなどの使い方、ゲームをする時の約束などは、家庭教育の範疇だと思っています。一方で、集団で学びを共有して子供を成長させるのは、学校の得意分野だと思っています。しかし「あたり前の行動」の多くは、学校とか家庭とか関係なく身につけさせたいことです。そういう意味でも子供の教育に関しては、保護者の皆様と同じ方向を向いて進んでいけたらいいなと思っています。

人生で必要な知恵は、すべて幼稚園の砂場で学んだ

All Really Need to Know,I Learnned in Kindergarten.

ところで、これはアメリカの哲学者ロバート・フルガムという人の随筆の一部です。

20年以上前のことですが、アメリカ社会が様々な要因から混迷を極め、多くの人が大きなストレスを抱えていたとき、この作品が出版されベストセラーになりました。この作品は、当時の人々に安心と生きることへの自信を与えたといわれています。

変化が激しく、おびたしい情報の中で生きていくと、何が正しいのか、そうすることがいいのか、よくわからなくなってしまうこともあります。そんなときは、そうすること、あるいはしないことが、「人としてどうなのか」という原点に立ち返って考えてみると、本当に大切なことが見えてきたりします。

人間、どう生きるか、どのようにふるまい、どんな気持ちで日々を送ればいいのか、本当に知っていなくてはならないことを、わたしは全部残らず幼稚園で教わった。

人生の知恵は大学院という山のとっぺんにあるのではなく、日曜学校の砂場に埋まっていたのである。

わたしはそこで何を学んだろうか。

何でもみんなで分け合うこと。

ずるをしないこと。

人をぶたないこと。

使ったものはかならずもとのところに戻すこと。

ちらかしたら自分で後片付けをすること。

人のものに手を出さないこと。

誰かを傷つけたら、「ごめんなさい」と言うこと。

食事の前には手を洗うこと。

トイレに行ったらちゃんと水を流すこと。

焼きたてのクッキーと冷たいミルクは体にいいこと。

釣り合いの取れた生活をする事・・・毎日、少し勉強し、少し考え、

少し絵を描き、歌い、踊り、遊び、そして少し働くこと。

毎日かならず昼寝をすること。

おもてに出るときは車に気をつけ、手をつないで、はなればなれにならないようにすること。

不思議だな、と思う気持ちを大切にすること。



ロバート・フルガム（米国・哲学者）

学校ホームページでも児童の様子を公開中

敷島北小学校のホームページをリニューアルしました。QRコードを読み取るとトップページが表示されます。「お知らせ」に子供たちの活動の様子を掲載してありますので、ぜひご覧ください。

